

第48期第6回常任幹事会 議題

日時 2018年9月27日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階地評会議室

出欠：須田、井手口、石村、芝宮、椎橋、西川、寺川、相川、阿久津、西坂、窪田、小形、深沢（今井）、西銘、加藤、佐藤、杉山、植松、佐々木、木村、佐田、酒井、水上、坂本、名越、菅谷、吉野、岡本、森松、前沢 16/30（下線欠席）議長：相川次長

※福保労の任務の関係で國米さんから佐々木さんに変更になります。

13:30～14:00 国保組合について 木村常幹

14:00～16:00 第6回常幹

※会長あいさつの後、以下の報告を受け確認しました。

1、活動報告

8月

23日(木)12:00～ 消費税廃止東京各界連絡会大塚駅前宣伝

13:30～ 東京社保協第5回常任幹事会

13:45～ 消費税廃止東京各界連絡会事務局会議

25日～26日(土・日) 日本母親大会

28日(火)14:00～ これでいいのか豊洲新市場移転、築地を守れ！緊急集会

29日(水)18:30～ 渋谷社保協第27回総会

30日(木)18:30～ 中央社保協代表委員会

31日(金)13:30～ 都民連総会

18:00～ 日野社保協第22回総会

9月

2日(日)09:30～ 福保労東京地本第39回大会

3日(月)14:00～ 府中社保協第12回社保学校

5日(水)15:00～ 税制研第2回実行委員会

6日～8日(木～土) 第46回中央社会保障学校

8日(土)13:30～ シンポジウム「東京改造と防災」

12日(水)13:00～ 中央社保協第2回運営委員会

13日(木)09:50～ 第29回豊かな高齢期をめざす東京のつどい第3分科会

13:30～ 第29回豊かな高齢期をめざす東京のつどい第2分科会

14日(金)09:30～ 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する実行委員会

~~12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝~~雨で中止

14:00～ 東京高齢期運動連絡会常任幹事会

15日(土)12:30～ いのちの砦裁判全国弁護団会議

17日(月)10:00～ 第47回東京社保学校

18日(火)15:00～ 新生存権裁判弁護団会議

19日(水)11:30～ 都知事あて要請行動

- 12：15～ 都議会第3回定例会開会日行動
- 20日(木)09：30～ 第29回豊かな高齢期をめざす東京のつどい第4分科会
10：00～ 第12回東京自治研究集会基調報告起草委員会
13：30～ 第29回豊かな高齢期をめざす東京のつどい第5分科会
15：00～ オリパラ都民の会第52回運営委員会
- 21日(金)13：00～ 第29回豊かな高齢期をめざす東京のつどい
- 25日(火)10：30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第2回幹事会
14：00～ 東京保健生協学習会
- 26日(水)13：30～ 介護をよくする東京の会第7回事務局会議
- 27日(木)13：30～ 東京社保協第6回常任幹事会

2、中央社保協、地域社保協の取り組み

(1)中央社保協

9月12日(水)13：00～ 中央社保協第2回運営委員会

資料：1～9

(2)加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

- ①8月29日(水)18：30～ 渋谷社保協第27回総会…寺川
- ②8月30日(木)18：30～ 小平社保協第19回総会…相川
- ③8月31日(金)18：00～ 日野社保協第22回総会…相川
- ④9月2日(日)09：30～ 福保労東京地本第39回大会…寺川
- ⑤9月3日(月)14：00～ 府中社保協第12回社保学校…相川
- ⑥9月13日(木)09：30～ 第29回ゆたかな高齢期をめざす東京のつどい分科会…寺川
- ⑦9月16日(日)14：00～ くらしと教育と平和を守る東大和市民連絡会学習会…相川
- ⑧9月25日(火)14：00～ 東京保健生協学習会…寺川

3、共闘団体報告

1)介護をよくする東京の会第7回事務局会議

資料：10～17

- ①事務局会議 9月26日(水)13：30～
- ②大田区の総合事業ガイドブックの改定版(H30年版)について報告した。
あわせて、大田社保協の総合事業事業者アンケート結果について報告した。
- ③来年の通常国会に向けた新たな介護署名に、当面団体を先行的に取り組むことを確認した。
- ④11/11の介護認知症なんでも電話相談(東京労働会館5階会議室、10時～18時)に相談者を派遣していくことを確認した。
- ⑤総合事業の実施状況や地域の実態などをつかむために、事業所アンケートに取り組むことを確認し、次回に細目をかくていさせることとした。また、引き続き交流できる機会を設定していくための検討を行うことを確認した。

- ⑥「4の日」宣伝、10/11集会、10/25集会、11/18介護全国交流集会への参加組織を確認
- ⑦10月31日の都民要望の重点要求及び参加者について確認した。
- ⑧次回事務局会議 10月24日(水) 10:30～ 自治労連会議室

2) 消費税廃止東京各界連絡会

- ①事務局団体会議 8月29日(水) 13:45～ 資料: 18～19
- ②大塚駅前署名・宣伝行動 参加5団体17人、署名8筆
- ③増税中止に向け、ポスター作戦(各団体に配布)を実施することを確認。
- ④次回事務局会議 9月28日(金) 13:45～ 4階自治労連会議室
- ⑤大塚駅宣伝行動 9月28日(金) 12:00～13:00 大塚駅北口

3) 都民連

次回 10月15日(月)13:00～14:30 東京労働会館5階地評会議室

4) 都民生活要求大行動実行委員会

- ①第2回会議 9月7日(金)10:00～ 労働会館5階地評会議室 資料: 20～23
- ②東京都からの文書回答予定日 9月30日(日)
- ③対都要請行動 10月31日(水)9:30～ 都庁第2庁舎1階「2庁ホール」
- ④社保協は午前の進行、「滞納・差押え問題」の重点要請を担当します。

5) 生存権裁判を支える東京連絡会第2回幹事会 資料: 24～28

- ①第2回幹事会 9月25日(火)10:30～ 東京労働会館4階自治労連会議室
- ②新生存権裁判提訴状況
 - 第1次 5月14日(月)39人 第2次 7月2日(月)17人(1人取り下げ)
 - 第3次 8月中 2人 合計56人(1人死亡のため)
- ③裁判期日
 - 第1回 10月29日(月)14:30～ 東京地裁103号法廷
 - 第2回 2月6日(水)14:30～ 東京地裁103号法廷
 - 第3回 5月15日(水)14:30～ 東京地裁103号法廷
 - 第4回 9月4日(水)14:30～ 東京地裁103号法廷
- ④地裁あて要請署名の取り組み
 - 個人・団体署名を作成しました、地域での宣伝行動を具体化させます。
- ⑤原告交流会&学習会、原告団結成総会
 - 日時 10月2日(火)14:00～
 - 会場 けんせつプラザ東京5階会議室
- ⑥第1回期日の行動
 - 日時 10月29日(月)13:30～
 - 場所 地裁前歩道
- ⑦次回 11月19日(月)13:30～ 東京労働会館5階会議室

6) オリパラ都民の会第51回運営委員会

- ① 9月20日(木)15:00～ 東京労働会館5階地評会議室
- ② 2020オリパラシンポの開催
第12回東京自治研プレ企画として開催
テーマ 「私たちの声で変えていこう!あるべきオリンピックに向かって」
日時 10月13日(土) 13:00～
会場 けんせつプラザ東京5階会議室
- ③ 次回 10月29日(月)10:30～ 東京労働会館5階地評会議室

7) 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する実行委員会

- ① 第16回実行委員会 9月14日(金) 労働会館4階自治労連会議室 資料:29
- ② 都民生活要求大行動実行委員会に参加し、要請書を提出しました。
- ③ 次回11月2日(金)13:30～ 労働会館4階自治労連会議室

8) 第12回東京自治研究集会

- ① 日時 12月9日(日) 09:30～
会場 明治大学リバティタワー
講演 岡田知弘氏(京都大学大学院教授)
- ② 第5回実行委員会 10月10日(水)18:30～
- ③ 基調報告起草委員会 9月20日(木)10:00～

9) 東京高齢期運動連絡会

- ① 「第29回豊かな高齢期をめざす東京のつどい」
日時 9月21日(金)13:00～16:30 会場 杉並公会堂 650人参加
- ② 第32回日本高齢者大会
日時 11月25・26日
会場 熱海ニューフジヤホテル 参加目標400人(のべ800人)
- ③ 次回 11月21日(水)14:00～ 東部区民事務所

4、第47回東京社保学校の結果

- ① 日時 2018年9月17日(日) 10:00～17:00
- ② 会場 けんせつプラザ東京
- ③ 参加
第47回2018年9月17日(月) 24団体74人、33地域社保協094人、その他6人 合計174人
第46回2017年8月27日(日) 23団体50人、34地域社保協078人、その他6人 合計134人
第45回2016年10月16日(日) 24団体64人、30地域社保協069人、その他3人 合計136人
第44回2016年5月29日(日) 17団体49人、23地域社保協055人、その他4人 合計108人
第43回2015年7月20日(祝) 26団体82人、33地域社保協106人、その他14人 合計202人

第42回2014年7月19日(土)	18団体55人、29地域社保協085人、その他5人	合計146人
第41回2013年9月15日(日)	19団体37人、34地域社保協077人、その他8人	合計122人
第40回2013年5月11日(土)	15団体50人、33地域社保協086人、その他6人	合計142人
第39回2012年7月15日(日)	22団体86人、37地域社保協134人、その他8人	合計228人
第38回2011年7月2日(土)	合計115人	
第37回2010年5月22日(土)	合計135人	

④決算報告

省略

⑤感想など

感想文提出55人(前回37人)

5、会計報告

省略

2、協議事項

1、情勢の特徴

1)東京の最低賃金985円に 資料：30

ひと握りの大企業が巨大な収益を上げ、株主配当と内部留保を拡大する一方で、非正規雇用労働者は全労働者の4割、年収300万円未満で働く人は全労働者の6割近くに達しています。

日本の最低賃金は、都道府県ごとに4つのランクに分けられ、2018年の改定では、東京の985円が最も高く、最低の鹿児島761円との差は224円にのぼります。全労連などが実施している「最低生計費試算調査」によれば、1人の労働者が自立して人間らしくくらすには、全国どこでも月額22~25万円(時給1,500円程度)が必要であり、都市部と地方での最低生計費の差はほとんどありません。賃金格差によって、労働者は仕事と豊かさを求めて都市部に流出していきます。その結果、地方の高齢化と過疎化が進み、活力が奪われ、地域経済はますます疲弊し、逆に都市部では労働人口が増えて賃金が上がりにくくなります。こうした実態を改善するには、格差をなくすように制度を改善することが必要です。

2)自民総裁選 安倍氏3選 改憲に執念

自民党総裁選が9月20日、党本部で投開票され、安倍晋三首相(党総裁)が石破茂元幹事長を破り、連続3選されました。総裁任期は2021年9月までの3年間。選出後の記者会見で安倍首相は、総裁選で掲げた憲法9条に自衛隊の存在を明記する9条改憲について「(党内の)力強い支持を得ることができた」との認識を示し、改憲案の国会提出で「公明党と調整を行いたい」と述べるなど、総裁選結果をテコに改憲をすすめることに異常な執念を見せました。

安倍首相は議員票329、党員票224の合計553票、石破氏は議員票73、党員票181の合計254票を獲得しました。党員票で石破氏が45%を獲得したことは、森友・加計問題などで安倍首相に対する不信と批判が自民党内でも強いことを示しました。

3) 政党助成金 10党が338億円支出

総務省は9月21日、2017年分の政党助成金の使途報告書を公表しました。自民党、民進党、公明党、日本維新の会、希望の党、立憲民主党、日本のこころ、社民党、自由党、日本を元気にする会の10党の支出総額は、338億円で、2016年と比べ14.8%増。2017年10月に総選挙があり、選挙関係費（95億円）が支出全体の28%を占めました。

政党別の支出では、自民党が174億円でトップで選挙の供託金として約20億円も政党助成金で支出しています。総選挙前に分裂した民進党は107億円でした。同党から分かれた希望の党は5億円、立憲民主党は1億円でした。

使い残した政党助成金を国庫に返金せずのため込んだ基金残高の合計は192億円。自民党のため込みは前年末から増え、128億円となりました。

2017年の政党助成金の状況（単位百万円）

政党名	交付総額	支出総額	基金残高
自民党	17603	17374	12795
民進党	7885	10748	2573
公明党	3105	3002	2377
日本維新の会	1060	1044	58
※希望の党	503	503	—
立憲民主党	437	130	307
※日本のこころ	411	413	158
社民党	393	520	125
自由党	377	104	794
※日本を元気にする会	—	6	—
計	31774	33845	19187

(注)全て本部支部の合計。四捨五入のため、合計と一致しない場合がある。※は政党助成法上の要件を満たさなくなったり解散または合併したりした政党。

4) 37.5%が重いと回答 税・社会保険料の負担感

厚労省が14日に公表した「28年社会保障を支える世代に関する意識調査」によると、現在の税や社会保険料の負担について、37.5%の人が「生活が苦しくなるほど重い」と回答した。所得階級が下がるほど重く感じる割合が上昇。「生活にはあまり影響しないが負担感がある」と感じる人は49.5%いた。

今後の社会保障の給付と負担に関する質問には、24.5%が「給付水準を維持し、少子高齢化による負担増はやむを得ない」と回答。「給付水準をある程度引き下げつつ、ある程度の負担増もやむを得ない」が18.0%、「給付水準を引き上げ、そのための負担増もやむを得ない」が11.6%、「給付水準を大幅に引き下げ、負担を減らすべき」が9.3%、「給付水準を引き下げ、従来どおりの負担とすべき」が7.7%と続いた。

充実させるべき社会保障分野には、「老後の所得保障（年金）」を挙げる人の割合が71.6%で最多。次いで「高齢者医療や介護」が54.3%、「子ども・子育て支援」が40.0%、「医療保険・医療提供体制など」が35.0%だった。（国保中央会発行の国保情報より転載）

2、当面の重点課題

(1) 2018年の25条署名の取り組み、宣伝行動

9月14日は、当日の午前中まで土砂降りだったため、急きょ中止としました。

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」は、昨年2月からスタートし、7月

まで17回、延べ628人、1,321筆の署名、52件の介護相談・年金相談、約57,700個のハガキ付テッシュを配布しています。

①地域社保協にブラスターの活用を（再掲）

宣伝行動を成功させるためにブラスター3種類を地域社保協に送付しました。裏張りをして宣伝行動で活用してください。地域社保協は無料です。追加の頒布料は、3枚セットで千円です。

②以降の「4の日」宣伝予定

①10月14日（日）

時間 11：00～13：00

場所 巣鴨地藏通り商店街入口

②11月14日（水）、12月14日（金）

時間 12：00～13：00

場所 JR巣鴨駅前

③各地域社保協では独自・共同の宣伝（再掲）

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

(2) 75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する署名

資料：31～32

安倍政権は、「骨太の方針2018」で、「団塊世代が後期高齢者入りするまでに、世代間の公平性や制度の持続性確保の観点から、後期高齢者の窓口負担の在り方について検討する。」という表現で負担増の方針をあいまいにしていますが、社会保障制度審議会医療保険部会での議論が開始されています。財務省の方針では2019年4月から原則2割化をめざしています。

中央社保協・年金者組合・高齢期運動連絡会の連名による表記の署名がつくられました。来年通常国会の冒頭に提出することをめざして署名に取り組みます。

同時に各議会に向けて意見書採択を迫ります。ひな形を作成しました。参考にしてください。

(3) 安倍9条改憲阻止に向けて

3000万署名の到達は、全国で1800万筆、東京共同センター163万3987筆（東京地評は70万833筆）の到達です。安倍首相は次回国会で改憲発議を狙っています。改憲発議を阻止するために3000万筆を集めきるまで運動を継続する方針です。東京地評も100万筆以上の到達をめざしています。全国共同センターは10～11月を署名推進月間と位置付け取り組みを強化します。

社保協では、東京地評の取り組みに呼応して継続します。社保協・地評・土建の連名で作成したハガキ署名（受取人払い）を再度地域に配布します。宣伝行動や集合住宅への投げ入れ（ポスティング）などに活用してください。地域労組（労連や労協など）、土建各支部、民医連法人でも同じハガキ署名を扱っています。地域で相談し共同の行動を計画し

てください。

(4) 国保改善に向けて

1) 都議会に向けた署名に取り組みます

- ① 呼びかけ団体 東京社保協、東京地評、東京土建、東京民医連、東京保険医協会の5者連名署名とします。
- ② 請願項目
署名用紙参照
- ③ 署名用紙は7万枚印刷しました。内、社保協は2万枚です。地域社保協と地評加盟労組を除く加盟団体に一定数送付します。
- ④ 第1次集約 11月末、第2次集約 都議会第1回定例会前後の厚生委員会前とします。

2) 各地域で署名、要請行動を強めましょう

東京都は6年間で各区市町村の法定外繰入れを廃止させようとしています。しかし、法定外繰入れは1人あたり1万2千円から6万円になります。区市町村の合計で約1千億円にのぼりこれがすべて国保料(税)になれば都民の支払い能力を大きく上回り、滞納が激増する事は明らかです。

各地域では議会請願、要請行動、議員レクチャなどに取り組むと同時に8月以降実際に高くなった国保料(税)の支払いが始まります。秋に向けて国保相談会やアンケート活動などを行い、世論喚起、国保法77条に基づく引き下げの運動、不服審査請求などに取り組みましょう。

3) 自治体アンケートの実施

10月に第9回目となる「国民健康保険に関するアンケート」を全自治体を対象に実施します。

(5) 介護改善の取り組み

1) 介護・認知症なんでも電話相談

日時 11月11日(日) 10:00~18:00
会場 東京労働会館5階会議室
主催 東京社保協、中央社保協

2) 2018年第15回介護全国学習交流集会

日時 11月18日(日) 13:00~
会場 明治大学駿河台キャンパス・リバティタワー9階1093教室

3) 新介護署名の取り組み

新署名が完成しました。都議会宛て陳情、75歳窓口原則2割化反対署名と競合しますの

で、時期をずらして取り組みます。 資料：33～34

(6) 都段階・中央段階の集会など

①年金フェスタ／一揆2018中央行動

日時 10月19日(金) 12:00～
会場 日比谷野外音楽堂
集会後にパレードがあります
主催 年金者組合

②憲法25条を守り、活かそう10.25中央行動

日時 10月25日(木)12:00～
会場 日比谷野外音楽堂
主催 「憲法25条を守り、活かそう」共同実行委員会(中央社保協も参加)

③第9回地域医療を守る運動全国交流集会

日時 11月23日(金・祝)10:00～16:30
会場 東京ビッグサイト会議棟605・606会議室
資料代 500円
主催 同実行委員会(中央社保協も参加)

(7) 滞納・差押え処分に対する取り組み

①2018年 滞納処分・差押え問題東日本学習交流集会の開催(再掲) 資料：35～36

高すぎる国保料(税)が滞納を生み、大量の短期証や資格証明書の発行につながっています。東京では国保の差押え件数や滞納世帯に占める差押え率などで、多額の交付金が支払われるなど自治体に差押え競争をさせる仕組みが作られています。多摩地域では、差押え禁止基準を無視した差押えや無益な差押えがおこなわれています。

給与等が振り込まれた預金を全額差押える根拠は、「銀行預金は一般債権なので問題ない」というものですが、今年一月に群馬県前橋地裁で「国税徴収法の差押え禁止基準は、最低生活を保障するもので残高全額の差押えは違法」との画期的な判決が出され、前橋市が控訴を断念したため確定判決になりました。

東京社保協は、中央社保協と共同して「2018年滞納処分・差押え問題東日本学習交流集会」を開催します。

日時 11月11日(日)11:00～
会場 けんせつプラザ東京
内容 基調講演 「前橋地裁判決を踏まえた被害者救済の実務」 吉野晶弁護士
特別報告 全商連、自治体職員
運動交流 地域相談活動から
資料代 500円(昼食は各自で)
主催 東京社保協 共催 中央社保協

②第3回滞納・差し押さえ処分ホットラインの実施

日時 12月16日(日)10:00～18:00

場所 東京労働会館5階会議室

主催 東京社保協、中央社保協

フリーダイヤル 0120-110-458

3、要請事項、その他

(1)東京社保協常任幹事会日程

第7回 10月18日(木)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

※第4週の25日に「社会保障・社会福祉は国の責任で」共同行動の集会のため

第8回 11月22日(木)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

※12月は定例日が27日のため、中止します。

第9回 1月24日(木)

(2)加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

①9月30日(日)10:00～ 東京地評第17回大会…メッセージ

②10月5日(金)14:00～ 3市生活と健康を守る会国保研究会…寺川

③10月19日(金)18:00～ 自由法曹団静岡県支部学習会…寺川

④10月22日(月)10:00～ 都生連第56回大会…寺川

⑤11月26日(月)08:30～ 日本高齢者大会分科会…寺川

⑥12月9日(日)13:00～ 第12回東京自治研究集会分科会…寺川

(3)当面の日程(現在決まっている日程・予定含む、都合で変更もあります)

9月

28日(金)13:30～ 第29回豊かな高齢期をめざす東京のつどい第1分科会

10月

1日(月)18:00～ 中央社保協代表委員会

2日(火) 新生存権裁判東京原告交流会・原告団結成総会

3日(水)13:00～ 中央社保協第3回運営委員会

5日(金)14:00～ 清瀬市生活と健康を守る会国保研究会

10日(水)18:30～ 第12回東京自治研究集会第5回実行委員会

11日(木)13:00～ 憲法いのち社会保障まもる10.11国民集会

12日(金)10:30～ 新生存権裁判東京弁護団会議

14:00～ 社会保障誌編集委員会

18:00～ いのちとくらしを守る税制研究集会実行委員会

13日(土)13:00～ シンポ「私たちの声で変えていこう！あるべきオリンピックに向
かって」

14日(日)11:00～ 地蔵通り商店街入口「4の日」宣伝

- 15日(月)13:00～ 都民連第1回世話人会議
- 17日(水) 新生存権裁判記者レク
- 18日(木)13:30～ 東京社保協第7回常任幹事会
- 19日(金)12:00～ 年金フェスタ／一揆2018中央行動
- 18:00～ 自由法曹団静岡県支部学習会
- 22日(月)10:00～ 都生連第56回大会
- 23日(火)13:00～ 新生存権裁判東京弁護団会議
- 24日(水)10:30～ 介護をよくする東京の会事務局会議
- 25日(木)12:00～ 憲法25条を守り、活かそう10.25中央行動
- 28日(日)12:00～ 医科・歯科健康まつり
- 29日(月)10:30～ オリパラ運営委員会
- 13:30～ 新生存権裁判東京第1回口頭弁論、地裁前宣伝
- 16:00～ 新生存権裁判東京第1回口頭弁論報告集会
- 30日(火)18:00～ 中央社保協代表委員会
- 31日(水)09:30～ 都民生活要求実現大行動実行委員会対都要請行動

11月

- 2日(金)13:30～ 私たちが求める医療と介護・福祉を実現する実行委員会
- 7日(水)13:00～ 中央社保協第3回運営委員会
- 9日(金)10:45～ 新生存権裁判東京弁護団会議
- 11日(日)10:00～ 介護・認知症なんでも電話相談
- 11:00～ 2018年滞納処分・差押え問題東日本学習交流集会
- 14日(水)12:00～ 巣鴨駅前「4の日」宣伝
- 16日(金)13:30～ 自由法曹団との懇談
- 18日(日)13:00～ 2018年全国介護学習交流集会
- 19日(月)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会第3回幹事会
- 21日(水)14:00～ 東京高齢期運動連絡会常任幹事会
- 22日(木)13:30～ 東京社保協第8回常任幹事会
- 23日(金)10:00～ 第9回地域医療を守る運動全国交流集会
- 25～26日(日・月) 日本高齢者大会